



連合愛媛 第34回 定期(年次)大会

第34回定期大会スローガン

社会を新たなステージへ、
ともに歩もう、ともに変えよう
～ 仲間の輪を広げ 安心社会をめざす～

11月15日(金)、四国ろうきん松山ビル5階大会議室において、連合愛媛の第34回定期大会が開催されました。

ご来賓には連合本部から内藤副事務局長をはじめ、昔愛媛県副知事、河合松山市参与、友好政党代表者、各事業団体代表者、連合愛媛元会長と、役員・代議員・特別代議員等147名が出席しました。

はじめに主催者を代表し菊川会長は、①能登半島地震・災害関連について ②2024春季生活闘争および愛媛県最低賃金 ③政治関連 ④世界恒久平和について触れ、「33年ぶりに5%を超える高い賃上げが実現し、ステージ転換に向けて大きな一歩となった、この流れを25春闘へとつなげなければならない。また、政治について第50回衆議院議員選挙は、連合が支援する立憲民主党・国民民主党ともに大幅に議席を伸ばした。来夏の第27回参議院議員選挙をはじめ、各地方自治体議員選挙が行われる。働く者・生活者の立場に立った政治勢力の結集・拡大をめざし、運動を強化しよう!」と力強くあいさつしました。

次に報告事項では、①2024年度一般活動報告 ②2024年度会計報告ならびに会見監査報告を行い、満場一致で承認されました。引き続き審議事項では、①新規加盟組織の紹介 ②2025年度活動方針(案) ③2025年度予算(案) ④2025年度役員(案)を提起し、満場一致で承認・採択されました。

なお、今大会で退任されました、UAゼンセンの曾我前副会長、電力総連の谷村前執行委員には、今日までのご尽力に対する感謝と、今後のご活躍をご祈念申し上げ、最後に菊川会長より団結ガンパロー三唱を行い、閉会しました。



議長団 左:香川 尚(基幹労連) 右:鈴木敬典(自治労)



執行部を代表してあいさつをする菊川会長



連合本部 内藤副事務局長



新規加盟組合:JAM ゆうりん苑労組 芝委員長



退任あいさつをする谷村前執行委員

連合愛媛 2024～2025年度役員の一部交代

役職名	氏名	産別名	単組名
会 長	菊川 泰	情報労連	NTT労働組合四国総支部
	長岡 英樹	UAゼンセン	UAゼンセン愛媛県支部
	中川 美保	J P 労組	日本郵政グループ労働組合愛媛連絡協議会
副 会 長	中塚 広之	自治労連	全日本自治団体労働組合愛媛県本部
	岡本 武	基幹労連	別子労働組合
	小川 剛	電力総連	四国電力労働組合
	竹箇平 貴隆	電機連合	電機連合愛媛地域協議会
	明石 晶博	情報労連	NTT労働組合四国総支部
	泉 浩二	J A M	JAM井関農機労働組合中央本部
	宮崎 司	私鉄総連	伊予鉄労働組合
	白石 浩司	電力総連	四国電力労働組合
事 務 局 長	寺田 淳泰	私鉄総連	伊予鉄労働組合
	上甲 章史	電機連合	PHC労働組合
副 事 務 局 長	村井 純一	UAゼンセン	東レ労働組合愛媛支部
	白石 岳	UAゼンセン	クラレ労働組合西条支部
	萩岡 聖士	UAゼンセン	いよてつ高島屋労働組合
	坂田 真二	J P 労組	日本郵政グループ労働組合愛媛連絡協議会
	森口 貴之	自治労	全国一般愛媛地方労働組合
	竹本 良賢	基幹労連	住友重機械労働組合連合会愛媛地方本部
	梅木 雅春	電力総連	四国電力労働組合
	高岡 敏弘	電機連合	東芝E Iコントロールシステム労働組合四国支部
	松木 光晴	情報労連	情報労連愛媛県協議会
	山川 宏明	J A M	JAM川之江造機支部
	砂田 篤志	私鉄総連	瀬戸内運輸労働組合
	三好 謙一郎	紙パ連合	丸住製紙新労働組合
	北川 博貴	運輸労連	全日通労働組合四国支部松山地域協議会
	渡辺 敏彦	交通労連	四国西濃運輸労働組合
	山本 鉄平	J R 連合	JR四国労働組合愛媛支部
	清水 駿	海員組合	全日本海員組合愛媛支部
<女性幹> <女性委員会幹>	上田 博之	J E C 連合	太陽石油労働組合
	水田 明子	J A M	JAM井関農機労働組合中央本部
会 計 監 査	三浦 香織	UAゼンセン	帝人労働組合松山支部
	高橋 保博	基幹労連	住友重機械労働組合連合会愛媛地方本部
	三品 宏治	メディア労連	日本放送労働組合四国支部
	藤尾 泰成	全労金	四国労働金庫労働組合愛媛支部

※網掛け部分が新任



2025年度連合愛媛 政策・制度

愛媛県に対する「要求と提言」

～ 9つの柱 47項目～



2025年度愛媛県に対する要請行動を行い、菊川会長・岡本政策委員長をはじめ10名が参加しました。

菊川会長からは、「適正な取引慣行の実現から防災・減災対策の充実まで9つの柱を中心に、各項目に関する県行政の方針と対策について、共通の認識を醸成していきたい」と述べ、47件の要請を行いました。

意見交換では、参加した委員から、愛媛県の標準生計費算出方法や自治体のデジタル実装化推進、防災・減災対策に関わる地域コミュニティの強化などについて質問し、愛媛県の取り組みを確認しました。要請各項目について、今後の県政取り組みへの反映をお願いし終了しました。

要請の抜粋 9つの柱 (47項目)

- I. 適正な取引慣行の定着と労務費の価格転嫁について..... 5項目
- II. 地域における人材確保と雇用環境の整備..... 10項目
- III. 生活困窮者自立支援体制の確立と子どもの貧困対策..... 8項目
- IV. 切れ目のない医療を提供する体制の確立..... 4項目
- V. 介護サービスの安定的な提供と介護人材の処遇改善..... 5項目
- VI. 子ども・子育てをサポートする保育士の処遇改善..... 3項目
- VII. ジェンダー平等社会の実現..... 3項目
- VIII. 社会問題への対応について..... 5項目
- IX. 防災・減災対策の充実..... 4項目

フリホケ

フリーランスのための
安心労災保険

トリプル0!

お得な入会キャンペーン

2024.11.1 ▶ 2024.12.31

先着
1,000名

入会金
初年度 **0円**

会費 **0円**

初回
更新料 **0円**

通常 1,000円

最大
2025年3月まで
2,500円

<会費500円・5カ月>

通常 1,000円

<毎年4月1日更新>

連合フリーランス 労災保険センター

加入申込 [連合フリーランス労災保険センターHPから](https://jtuc-freelance-yousai.org)
<https://jtuc-freelance-yousai.org>

お問い合わせ TEL 03-5761-8338
MAIL jtokyoku@jtuc-freelance-yousai.org